

総務感動委員会

委員長 及川 史朗

事業報告

本年度、総務感動委員会は、『個を磨き輝かせる組織づくり』に主眼に置き、総務事業 広報事業の2つの事業を有する委員会として、基本に忠実かつ合理的に遂行し、LOM の活動が円滑適正に運ぶよう、自覚と責任ある運営に努め、広報事業においては、対外的に活動状況の発信等を推進してまいりました。総務感動委員会が担当する例会は、年3回の総会と2回の合同例会であり、総会においては組織運営のスピーディで的確な活動、合同例会においては、近隣 LOM との連携・交流を通して、ネットワークを構築することにより、新たな刺激を体感し、更なる成長出来る場ととらえ、個を活かした、事業運営を心がけました。

2008年度第1回目の例会である『第1回通常総会』は公益法人団体の『組織の最高決定機関』という総会の意味合いと、参加・参画の自覚と責任を再認識して、感動！ を発信する 2008 年度逗子葉山青年会議所のスタートと LOM の組織力の向上を目的に開催致しました。案内葉書の送付が遅れたり、事前打合せを充分に行うことができず、細かい不備が目立ちましたが、メンバーが本気でこの事業に取り組んだことにより厳粛な雰囲気の中総会を行うことができました。

4月の第1例会では、(社)横須賀青年会議所・(社)三浦青年会議所・(社)鎌倉青年会議所との4LOM 合同例会を三浦 JC の事業主管にて開催しました。今回初めて開催された 4LOM 合同例会では、スポーツを通じて参加したメンバーが、仲間意識を高め、各 LOM の結束力を上げ、近隣 LOM との交流・強い絆を築いていく為の機会になったことと思います。日頃の厳粛な雰囲気とは異なり、4LOM のメンバーが一つとなって活動した結果、感動溢れる青年会議所の実現に向けての一助となりました。さらに他 LOM メンバーとの更なる友情を育むことができ、4LOM 間での繋がりをより深いものにする事ができました。しかしながら主管 LOM に頼りがちになってしまい、早いうちから合同委員会を開催し、目的・内容について十分吟味する必要があると感じました。

6月の第1例会は、(社)鎌倉青年会議所・(社)藤沢青年会議所との湘南 3LOM 合同例会を藤沢 JC の事業主管にて開催しました。日本古来の文化である百人一首についての講演～実技をしていただき、講演については限られた時間のなかでは古典文化にふれる程度となってしまいましたが、その後行われた模範演技では高い集中力で競技カルタに挑む姿に会場の雰囲気が緊張感あふれるものとなりました。カルタクイーン VS 各理事長 3 人との対決では、日頃リーダーシップを発揮する理事長が何もできない姿に、一転和やかな雰囲気となりました。さらに LOM メンバーによる競技カルタでは、講師例会では希薄になりがちな交流がはかれ、LOM 間の絆が一層深くなったことと思いました。ただ例会後の懇親会において、欠席者が多く、3 LOM の交流が希薄になってしまったこと、合同例会の趣旨を理解し、メンバーに対して、十分に説明し出席を促すことができなかったこと 当日急な予定変更に対し、限られた人数での対応の難しさを感じました。さらに主管だった場合を考えると、現状の体制で対応できるのか考えさせられる例会となりました。

7月には、臨時総会を開催し、事務所取得積立特別会計名称変更及び取り崩しの件と一般会計収支補正予算案並びに特別会計補正予算案承認の件について承認を頂きました。7月第一例会後の開催ということで、全メンバーに近い状況のなか承認を諮ることができました。

8月第二例会の第二回通常総会では、2008年度の後半になったこの時期に、未来に繋がる活動を自ら率先して行うことにより、メンバー全員に本年度のスローガンである感動を、改めて意識づける場となることを目的に開催しました。今例会は直前まで開催が危ぶまれましたが、総会自体は厳粛な雰囲気の中、執り行われました。当日の設営に於いては、限られた時間の中細かい不備はありましたが、出席頂いたメンバーの結束のもと無事開催することができましたが、リハーサルの時間がとれず、1月総会に続きぶっつけ本番で臨んでしまいました。

12月第1例会(第3回通常総会)は、目標にあげた100%出席は適いませんでしたが、一人でも多くのメンバーに総会の重要性を体感して頂き、青年会議所の一員としての自覚と責任を促すことができました。

総務活動においては基本に忠実かつ合理的に遂行するよう考えていましたが、会議資料作成においては不備が多く、また会議日程等の連絡不足もあり、合理的な遂行の難しさを感じることもありました。目の前の課題に囚われ効率よく活動するには

力量不足でした。またホームページ作成においては、立上げに時間がかかりましたが、自ら更新できるように体制を整え、対外的に活動状況の発信をスムーズに行うことができたことと思います。

本年は活動を通して委員会メンバーが組織運営の担い手たる委員会の特性を自覚・認識し目的意識を十分理解したJAYCEEへと成長することを目的としましたが、まだまだ多くの課題が残されたと感じました。しかしながら、これらの年間事業を通じて、感動溢れる逗子葉山青年会議所の実現に向けての一助となったことと思います。

例会報告

1月第1例会

テーマ 『第1回通常総会』
日時 1月28日(金)18:00～19:00
場所 アフィーテ葉山(葉山町堀内1-1)
出席者数 メンバー数13名中12名出席 OB13名
出席率 92.31%

4月第1例会

テーマ 絆 ～志ひとつに～ (4LOM 合同例会 三浦・横須賀・鎌倉・逗子葉山)
日時 4月22日(火)18:30～21:00
場所 三浦市総合体育館(潮風アリーナ)
出席者数 メンバー13名中11名出席
出席率 84.62%

6月第1例会

テーマ 「日本古典文化から学ぶ感性豊かな心」～人間力育成の一貫として～
(湘南3LOM 合同例会 藤沢・鎌倉・逗子葉山)
日時 6月12日(木)18:30～21:00
場所 藤沢産業センター 情報ラウンジ8F
出席者数 メンバー数14名中出席11名
出席率 78.57%

臨時総会

テーマ 『臨時総会』
日時 7月27日(日)15:00～15:30
場所 逗子市商工会館
出席者数 メンバー14名中出席13名
出席率 92.86%

8月第2例会

テーマ 『第2回通常総会』
日時 8月20日(水)20:00～20:50
場所 アフィーテ葉山(葉山町堀内1-1)
出席者数 メンバー14名中出席13名 OB 10名
出席率 92.86%

12月第1例会

テーマ 『第3回通常総会』
日時 12月15日 18:00～18:50
場所 葉山港港湾管理事務所
出席者数 メンバー14名10名出席

出席率 71.43%

- 総務及び庶務全般の業務
 - 理事会設営及び議事録の作成
 - 出席率の発表
 - 新入会員入会式の執行
 - 理事就任手続き及び役員登記
 - 会員名簿、名刺の作成
 - JC手帳の発注、基本資料の作成
 - 賛助会員への手続き業務
 - 倉庫、備品及び消耗品の管理
 - 会員台帳のデータ更新
 - ホームページ・メーリングリスト更新管理

事業反省

- 1.名刺・基本資料の製作にあたり、内容のチェックがおろそかになり不備があった。
- 1.合同委員会の立上げが遅れ、設営において、主管 LOM に頼ってしまったこと。
- 1.メンバー全員集まるとの委員会開催がなかなかできなかった

4申し送り

- 1.総務業務は担当・期日などのシステムをより明確にして、効率よく活動したほうが良い 特に次第作成については各委員会の資料提出期限を明確にルール化し、毅然と対応したほうが良い 議事録作成についても前もって取り組んだほうが良い
- 1.合同例会は LOM メンバーに対し、例会趣旨を明確に伝えられるよう、そして懇親会までの出席を促せるよう積極的にとりくんだほうが良い
- 1.メンバーに対しての、連絡方法は一考したほうが良い 効率優先して伝わらない状況がありました

5委員会開催日

2008年

- 1月10、18、24、25
 - 2月4、12、16
 - 3月3、10、14、24
 - 4月8、16、21
 - 5月9、12、26
 - 6月3、9
 - 7月7、18、24、29
 - 8月4、7、8、13、19
 - 9月2、29
 - 10月2、7
 - 11月4、11、14
 - 12月8、11
- 合計37回